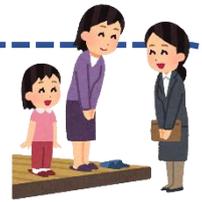


お知らせ



家庭訪問について

○基本的な日程及び訪問地域

5月17日(月): 上矢部町 18日(火): 上矢部町・名瀬町 19日(水): 名瀬町
20日(木): 名瀬町 21日(金): 名瀬町・川上町

○訪問時間 14:00~ ※19日(水)は5時間授業のため、15:00~になります。

新体力テストについて

○実施日 5月25日(火) 予備日 5月28日(金)

1・2校時: 1・6年生 3・4校時: 2・4年生 5・6校時: 3・5年生

○測定種目 ソフトボール投げ・立ち幅跳び・上体起こし・反復横跳び

※20mシャトルラン・50m走・握力・長座体前屈は、各クラス・学年で実施します。



6年全国学力・学習状況調査について

○日時 5月27日(木)

○調査内容 ①教科に関する調査(国語・算数)

②生活習慣や学習環境等に関する質問紙調査

※児童が記入した解答(回答)用紙は返却いたしません。個々の児童の各設問における正答等の状況を記載した個人票を年度内にお渡しします。返却日は未定です。



第1回学納金引き落としについて

○引き落とし日 6月1日(火) ※引き落としができない場合は6月15日(火)

○引き落とし金額

・学年費5か月分とPTA会費5か月分 ・入学準備金(1年生のみ) ・安全教育振興会費

※PTA会費・安全教育振興会費につきましては、きょうだいがいる場合、上学年で引き落としさせていただきます。

※詳細につきましては、4月16日配布の「令和3年度 学納金入金引き落としについてのお知らせ」にてご確認ください。



学校におけるセクシャル・ハラスメント相談窓口

【担当】竹内百亜奈先生(養護教諭) 渡邊佐和子先生(児童支援専任)

※気になることがありましたら、いつでも、ご遠慮なくご相談ください。

※教育総合相談センター(TEL:671-3726 平日の9:00~17:00)の一般教育相談も利用できます。

ほっとスペース~児童支援専任から

【5月の郡司カウンセラーの来校予定】5/11(火)PMのみ・5/18(火)

名瀬小学校では、学習支援教育を行っています。名瀬っ子パワーアップ教室担当の先生が、週1回程度、少人数で学習支援を行います。「自分のペースであればもっている力を発揮できるのに、学校生活の中で、なかなかその力が発揮できない」とお悩みの方はご相談ください。なお、支援の内容、方法につきましては、保護者の方、担任、特別支援コーディネーター、専門機関の助言も受けながら相談して決めていきたいと思っております。

スクールカウンセラー相談の申し込み、名瀬っ子パワーアップ教室の相談は特別支援コーディネーター・児童支援専任渡邊までご連絡ください。

留守番電話設定について

教職員の働き方改革の一環として、留守番電話を設定しております。何か心配なことなどがありましたら、8:15~16:45の間にご連絡ください。それ以外の時間ではメールでの対応もしております。ご協力をお願いいたします。メールアドレス:y3nasees@edu.city.yokohama.jp





令和3年度がスタート!

4月7日(水)は新しい学級や先生との出会いがありました。始業式では名瀬っ子を代表して、6年生の児童が「6年生としての決意」をスピーチしました。名瀬っ子のみんなも新たな気持ちで、強い思いをもって、なりたい自分を目指してほしいと思います。



私ははじめ、失敗をおそれ、挑戦しなかったことがたくさんありました。それを1年生から5年生の前期まで続けていました。ですが、5年生の後期から「来年は6年生で、1年生に教える側なのに。そして、自分のためにも努力しなければ。」と感じました。小さな挑戦から大きなことに挑戦しました。はじめはあいさつから挑戦しました。今まで出さなかった大きな声であいさつすると、みんな元気に返してくれたり、「はじめと比べて、成長したね。」とあいさつのことをほめたりしてくれました。ですが、ある本に「ほめられるためにやるな。ほめられなければやめてしまうのだから。」と書いてあり、私はその言葉を聞いて感銘を受け、自分のために努力をしようと思えました。そして、今までやらなかった苦手なことにも挑戦し、最後までやり抜くことができ、成長が分かりやすく実感できるようになりました。友達や親の応援の中、大きなことに挑戦する上でプレッシャーを感じることもありましたが、「結果が出なくても、努力した分の力は必ずついている。」と言われ、努力は無駄ではないんだと思い、自分の言動に自信がつかしました。そして、私は5年2組と岩淵先生を通して、自分らしさと個性の大切さを知りました。自分が失敗した時、絶望でいっぱいでしたが、5年生からは、感じ方は人それぞれで自分の失敗も自分らしさの一つだ、これからたくさんの人生の中で失敗はつきものだ、と、物事の一つ一つについてポジティブに捉えられるようになりました。「何があっても自分は自分」と自分を受け入れることができるようになりました。私の6年生への決意は、下級生のお手本になるような、次の5年生が6年生になるときのバトンを受け取りやすい、誰にでも平等な6年生です。下の学年にいつも当たり前にあるもの、言葉の大切さを教えることのできる6年生です。そのために、私はメディアの情報をよく聞いたり、本を読み、たくさんの知識を取り入れたいです。1年生は、これから小学校でたくさんのことを6年間学びます。授業では学べない当たり前の大切なことを知ることはとても大切なことです。それを下級生には覚えてほしいです。私は、あいさつから、今まで一度もやらなかった6年生を送る会の5年生の出し物の小さな仕事の声入れをしました。それは、みなさんからしたら小さなことかもしれませんが、私にとっては大きなことなのです。自分の意見をはっきり言うことができました。このように、感じ方も自分らしさも人それぞれです。何を始めるにも、まず小さなことから自分の無理のない程度から始めるということです。そして、6年生までも、これからも、自分らしさと個性を大切にしてほしいと思っています。小さなきっかけから大きなことにつながることはとても大切です。私は、それをのがさないために、何気なく言っていた言葉にも目を向けることをしています。

班長会議

4月13日(火)中休みに班長会議を行いました。登校班での悩み事や困り事をみんなで共有しました。班長とともによりよい解決策を模索し続け、名瀬っ子みんなが安全に登校できるようにしていきたいと思っています。



避難訓練の実施

4月15日(木)、授業中に地震が発生した時に、どこを通過してどのように避難するのか、確認するための訓練を行いました。子どもたちは「お・か・し・も」の約束を守り、全員が校庭にスムーズに避難できました。校長先生が朝会で話をした「自分の命は自分で守る」ための行動をとることができました。



1年生を迎える会

4月14日(水)、1年生を迎える会がありました。新しく名瀬っ子に仲間入りした1年生をお祝いの気持ちをもって迎えようと、2年生は「アサガオの種」、5年生は「メッセージ入りのメダル」、6年生は「校歌の歌詞」をプレゼントしました。また、名瀬小のことを1年生に知ってもらおうと、名瀬小に関する「〇×クイズ」を運営委員のみなさんから出題してもらいました。1年生は、教室で楽しそうにクイズに答えたり、プレゼントでもらった校歌の歌詞をさっそく読んでいました。



校医さん、ありがとう!

歯科の校医さんは河原洋市先生です。なんと、河原先生は30年もの長い間、名瀬っ子の歯の健康を見守ってくださいました。4月22日(木)に、敬意と感謝の意を込め、感謝状と記念品を贈らせていただきました。これからもよろしくお願いいたします。

